

生田花世

本年の詩境はさう感思にあつたは
 二つあるといやうだ、しかし、去年ちよつと
 こつとちよつと深くあつたやうに之を
 する、さうさのモカイクはな、装飾的な
 詩や、エは4つな詩や、聴の痛
 くら、やうな狂的なものや、さうした
 のか、ホ一流いさかのやうな、あつた
 ちよつとあつたやうに、ぶつたの、あつた